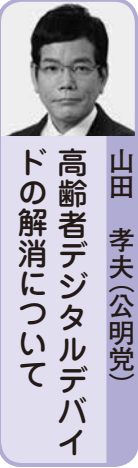


# 一般質問



山田 孝夫(公明党)  
高齢者デジタルデバイドの解消について

**問** 情報格差の認識と課題は。

**答** デジタル化への対応の中で、情報の受け手の年齢や地理的な制約、経済的な状況等の事情によって、情報の格差が拡大しないようにすることが重要であると認識しています。

**問** スマホ教室の開催は。

**答** 国のデジタル活用支援推進事業では、スマートフォン等の操作、インターネットやEメール、LINE等のSNSサービス利用方法について教える講座が予定されています。蓮田市独自の講座を追加し、定期的を実施していくことが必要であると考えています。

**問** 蓮田市建築物耐震改修促進計画について 耐震診断・改修補助拡大の考えは。

今定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。

質問を希望する議員は、あらかじめ議長に対して質問事項を通告し、執行部は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

**答** 耐震改修等の補助対象を昭和56年5月31日以前から平成12年5月31日以前に拡充した自治体が県内に3市(越谷市、狭山市、久喜市)あります。先進自治体の取組状況を参考にし、検討していきたいと考えています。

**問** インクルーシブ公園について 現状と課題は。

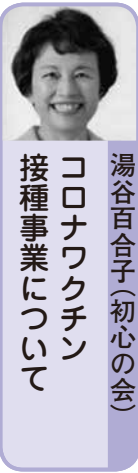
**答** 市内にインクルーシブ公園はありませんが、構想段階から広く利用者の意見を聞く取り組みが必要になると考えています。

**問** インクルーシブ公園の整備の方針は。

**答** 広く止めやすい駐車場があること、公園内へのアクセス経路にも車いす対応として、スロープ・舗装などの合理的配慮が必要になります。また、障がいの有無にかかわらず、すべての子どもが分け隔てなく、一緒に楽しむことができる遊具の設置が必要になります。



新型コロナウイルスワクチン接種会場 (パルシー)



湯谷百合子(初心の会)  
コロナワクチン接種事業について

\*デジタルデバイス：インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差。  
\*インクルーシブ公園：障がいの有無を問わず、すべての子どもがともに遊び、学べる公園。

**問** 予約開始に伴い、市に寄せられた苦情の件数と対応は。

**答** 多数の問い合わせをいただいております。主なものは、電話が繋がらないなど、予約に関するものです。これに対する

対応として、6月1日から、電話回線を8回線から10回線に増やしました。また、電話予約の枠を用意しました。

**問** 「蓮田市新型コロナウイルスワクチン接種実施計画」では、市役所市民ホールで5月上旬から予約を受け付けると書いてある。何故予約受付を行わないのか。計画を変更したのか。

**答** 予約枠が少ない段階では、予約希望者が殺到することが想定されたため、感染症対策の観点から、予約受付ではなく、操作入力支援を行っています。

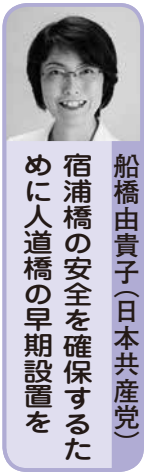
**問** 隣の白岡市では、「全職員が予約をサポートします。職員に気軽に声をかけて」と呼びかけているが、蓮田市は職員が予約の支援をすることは無い。これは、首長の姿勢の違いということか。

**答** 蓮田市は平等な視点で、可能な範囲で行っています。職員が予約の代行をすることは考えていませんが、パルシーの集団接種の2回目予約は、職員が会場で行うようになります。

**問** 環境学習館2期工事について

**答** 環境学習館は、平成16年に4875万円で2階建てを建設。耐震性が乏しいという検査結果を受け、平成26年に2000万円で現在の平屋に建て替えた。今回また、現在の建物を壊して新たに2階建てを建てることは、16年の間に3回も建てることになる。財政が厳しい蓮田市で公共投資として問題ではないか。もったいない。市民の税金だ。

**問** 今の建物は、建設用地の中心になるので、壊して建て替えます。 ※ほかに、敬老会について質問。



船橋由貴子(日本共産党)  
宿浦橋の安全を確保するた  
めに人道橋の早期設置を

**問** 宿浦橋の狭い歩道の危険性は、地元自治会から長年指摘されている。地元子ども会は2017年1月に「宿浦橋への人道橋設置を求める要望署名」568筆を市へ提出した。昨年度予算には、人道橋設置の詳細設計委託費が計上されたが、その進捗は。

**答** 平成30年度の検討では、人道橋を新しく架ける方法で進めていきましたが、橋たもとの交差点を大幅改良する必要がありました。今回、異なる工法を検討し、幅員2m程の歩道なら現在の橋を活用し張り出せることが判明しました。工事の難易度や経済性から、張り出し方式で行う判断をしました。

**問** 東京側の現在の歩道幅1mにプラス1m張り出す形で、歩道を確保する工法と了解した。歩道は高さ17cmあるが、バリアフリーにできないか。安全柵の検討は。

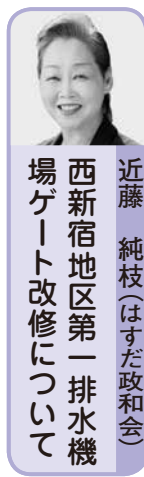
**答** 現歩道に加工して張り出すため、高さそのまま残ります。柵は設ける予定です。歩道・車道幅を確保するため、仙台側歩道は撤去予定です。

**問** 課題は。

**答** 工法は警察、ネクスコ東日本に了解を得ましたが、橋たもとのコンクリート製防護壁は撤去・新設が必要です。工事期間は、宿浦橋と市道1号線の長期間通行制限を想定しています。

**問** これまで前提だった「ネクスコの工事時期に合わせるタイムリミット」がなくなる。早期設置に向け、市長も積極的な働きかけを求める。

**答** 張り出しの方向で早急に進めますが、ネクスコや県警との詳細な調整、交通規制への配慮など、まだ課題はあります。実現に向けて積極的に取り組みます。



近藤 純枝(はずだ政和会)  
西新宿地区第一排水機  
場ゲート改修について

**問** 今まで検討してきた結果は。

**答** ゲートは築40年経過しており、改修した場合と新設した場合の事業費を試算したところ、いずれの場合も約2億円かかることがわかりました。

**問** 今後の予定は。

**答** 現在の場所より下流側に新設する方向で整備を進めたいと考えています。新設ゲート閉鎖時の天端高をTP10・77mと設定し、県との協議が整い次第、詳細設計に入る予定です。

**問** 東京2020パラリンピック聖火リレーについて

**問** 交通規制の詳細は。

**答** 8月19日(木)県道さいたま栗橋線下り線、西新宿1丁目交差点付近から白岡駅入り口交差点付近を、12時40分から14時40分の予定で通行止めを実施する計画です。

**問** 沿道応援者のコロナ・熱中症対策は。

**答** 密集を避けるため、現地での応援ではなくインターネットライブ中継で視聴いただくことを広報はすだや市のホームページで周知します。また、救護所を西新宿会館に設けます。

**問** 中学校部活動について

**答** 部活動指導員による部活動の成果は、部員及び顧問教員から技術面・体力面に加え、専門的な指導でありがたいなどの前向きな感想を聞いています。教員の働き方改革を進めることができたことも成果の一つです。

**問** 黒浜中学校に陸上部を再度つくってほしいとの要望が出ているが、対応は。各学校の実情に応じて校長が判断しています。



**問** 市民の公園利用推進について

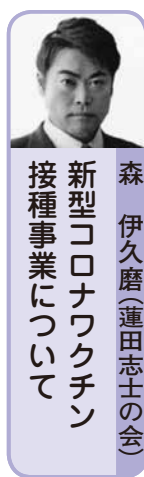
**答** 健康遊具を設置してある公園を「青空ジム」として提案する。昨年度実施した公園遊具の設置状況は。

**答** 西城沼公園、根ヶ谷戸公園、綾瀬やすらぎふれあい公園の3公園に計16基

の健康遊具を設置するなど計画的に更新しております。

**問** 各公園トイレの改修計画はどうか。また、堂山公園も対象なのか。

**答** 便器洋式化及び手洗い自動水栓化等の改修工事を順次進めてまいります。堂山公園のトイレについても、新設の構想も含めて前向きに取り組んでまいります。



森 伊久磨(蓮田志士の会)  
新型コロナウイルス  
接種事業について

**問** 75歳以上のワクチン接種率と人数は。

**答** 6月13日時点で55・61%、6117人です。

**問** 電話による予約しかできない方が、電話がながらず接種自体を断念しているのではないか。残りの5000人近くの方々に対し、どのように勧奨していくか。

**答** まず未接種の方を把握し、個別接種の優先的な枠を設けたいと思っております。また、電話による予約しかできない方々には電話受付専用の枠を別に確保していきます。

**問** スマートインターチェンジについて

**答** 上り線出口、下り線入口の開通予定は。

**問** 新蓮田SA内の上り線出入口は工事の請負契約が締結され、早期完成に向けて取り組んでいきます。

**答** 下り線入口はどうか。また10年かかるとも聞いた。ネクスコ、埼玉県、蓮田




新蓮田サービスエリア上り線 スマートインターチェンジ工事予定地 (川島地内)

**問** 小学校4校、中学校3校です。

**答** 止水板の設置や浸水を想定した避難訓練の実施は。

**問** 止水板の設置はなく、避難訓練は地震、火災や竜巻を想定したもので、浸水を想定していません。今後、各学校の浸水想定や浸水対策等を踏まえて対応を急ぎます。



**石川 誠司(はすだ政和会)**  
市道1472号線整備とバス路線延伸について

**問** 令和2年9月以降の進捗状況は。

**答** 東埼玉病院出入口付近の道路整備を進めていく予定ですので、緊急車両やバス、一般外来の方等の通行を確保するための仮設道路を造る必要があります。そのため、東埼玉病院やバス事業者、電気事



市道1472号線工事現場 (東埼玉病院出入口付近)

業者等に工事の進め方を説明するとともに工事期間中の対応を協議させていただきま


**答** 現在、協議が整い緊急車両やバス、一般外来の方等に仮設道路を通行していただき、東埼玉病院出入口付近の道路整備を進めています。

**問** また、バス路線延伸のためには、道路整備はもとよりバス転回場の設置等運行に必要な施設整備、また、バス会社との交渉等、それぞれを所管する複数の部署の取り組みが必要です。互いの進捗状況を確認することが不可欠ですので、庁内の連絡会議を適宜開催しています。

**問** 今後の予定は。

**答** 道路整備ですが、東埼玉病院正門付近では年度内の工事完了を目指したいと考えています。滞りなく工事を進められるよう準備していきます。

**問** バス路線延伸ですが、地域の皆様より大きな期待を寄せられていることはもとより、市内唯一の高校である県立蓮田松韻高校からも生徒の登下校時における利便性向上のためのバス路線延伸の要望書が提出されており、切望されているものと認識しております。今後もバス路線延伸に向け継続して取り組みます。



**北角 嘉幸(無会派)**  
蓮田スマートインターチェンジについて

**問** 現在の蓮田スマートインターチェンジを造るときに、どのような調査をされたか。

**答** 2件行いました。最初の業務委託で事業を進めようとしたところ、国から道路線形、幅員など道路設計の精度を上げないと、次の段階には進めないという趣旨の指摘をされて、2つ目の道路設計業務を追加発注しました。国土交通省に提出したのは2つ目の方です。

**問** 最初の報告書では、ダメだったというところか。

**答** スマートインターチェンジを造るには、道路設計の精度を上げないとできなかったということです。

**問** 最初の業務委託の契約金額はいくらか。

**答** 発注したときは1076万2500円でしたが、最終的には808万5000円に減額しました。

**問** この2つの業務委託の契約の相手方は。

**答** 1件目は、(株)環境都市再生研究所 長福田要子氏、2件目は、(株)オリエンタルコンサルタンツ埼玉事務所長横山博氏です。

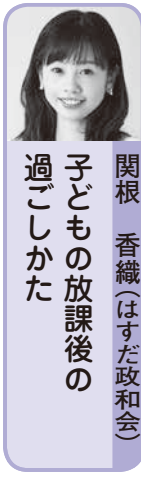
**問** 福田要子氏は、登記簿によると監査役になっているので、法律上契約できないが、どうなっているのか。

**答** あくまでも所長ということで福田要子氏と契約しました。監査役かどうかは、わかりません。

**問** ワクチン接種について

**答** 4月30日、政府は蓮田市には、5月10日から23日の間に75歳以上の1万1000人分のワクチンを供給すると発表した。当面のワクチン量は足りており、接種の打ち手が少ないからこれだけの混乱が起き

たと思うが、市民に対し市長はどう思うか。  
**答** 原点は、やはりワクチンの供給量が定かでないことだ。※ほかに、図書館サービス、孤立孤独化対策と女性活躍、駅西口東口及び蓮田地区の開発、コロナ禍における教育などについて質問。



関根 香織(はすだ政和会)  
**子どもの放課後の過ごしかた**

**問** 中央児童保育所の待機児童対策として、空き教室の活用等も検討してはいかがか。  
**答** 中央小学校は全ての教室を使用して、空き教室の活用等も検討してはいかがか。

**問** 中央小学校は全ての教室を使用して、空き教室の活用等も検討してはいかがか。  
**答** います。外に新たな施設をつくるなど検討していきたいと考えています。

**問** 昨年、夏休みの9日間にお弁当の注文が実施されたが、注文できる機会と期間を拡充してはいかがか。  
**答** 夏休み以外にも冬休み・春休み・休みに入る前の給食終了後の期間の対応を検討しています。

**蓮田市立小中学校施設長寿命化計画を踏まえた施設改修**

**問** 小・中学校のトイレ洋式化率の中間目標として、令和4年度に50%、9年度に70%を掲げている。今年度末の見込みは。  
**答** 52・7%となる見込みです。

**問** 2年前から蓮田南中学校の深刻な老朽化を伝えている。検討状況は。  
**答** 教育委員会の改修計画において優先順位の高いものであり、早急に取りか

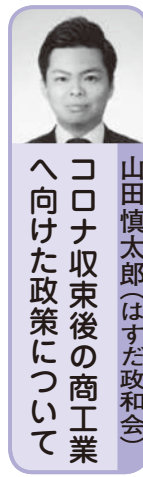
**問** 今後の取り組みは。  
**答** SDGsの取り組み

かりたいと思います。

**ライフスタイルに応じた水道料金**

**問** 市の水道料金は使用水量20㎡を基準としているが、約3割のかたが20㎡を使用していない。  
**答** 基準を10㎡とすることで、よりライフスタイルに応じた費用負担になると感じる。市長の所感は。

**問** 使用水量20㎡未満のかたが増えています。基本料金等の設定については、生活様式を十分に反映しながら進めていかなければならないと思っています。  
**答** 山田慎太郎(はすだ政和会)



山田慎太郎(はすだ政和会)  
**コロナ収束後の商工業へ向けた政策について**

**問** 現状は。  
**答** 中小企業者等新型コロナウイルス感染症拡大防止支援事業の補正予算案を上程しております。新型コロナウイルス感染症拡大を防止する取り組みを行う中小企業者等へ補助金を交付する事業ですので、早急に事業に取り組んでいきたいと考えております。

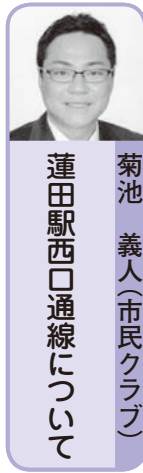
**問** 商工会や関係団体との連携強化は。  
**答** 商工業と農業との連携を図り、地域の活性化を図る協議会がありますので、団体との連携も強化していきたいと考えております。

**蓮田駅西口通線について**

**問** 現状は。  
**答** 上町から関山までの延長435mの区間については、令和2年11月2日に事業認可を取得しました。今年度は、事業用地の取得に向けて、物件調査、家屋調査、土地評価の委託契約を締結しました。現在、蓮田駅西口通線と現道との交差点につい

**蓮田市でも「SDGs推進に関する包括連携協定」を、蓮田市、蓮田市商工会青年部(一社)蓮田青年会議所(一社)医介、三井住友海上火災保険(株)の5者で、令和3年6月23日に締結する予定です。協定の目的は、「SDGsの推進を中心に地方創生を実現すること」とし、SDGsの推進を中心に、産業振興・観光振興・中小企業の支援に関すること、防災・減災・リスクマネジメントに関すること、地域・暮らしの安全・安心に関すること、地域包括ケア・高齢者・障がい者支援・健康増進に関すること、教育・文化・子育て支援・スポーツに関することなど、多岐に渡る項目としております。協定の締結後は、各項目について協力し合い、地方創生を実現することを目指します。**

**また、第5次総合振興計画の225施策が、持続可能な開発目標における17指標に対して有効な施策であることを明確にし、必要な関連付けについても、取り組んでまいります。**



菊池 義人(市民クラブ)  
**蓮田駅西口通線について**

**問** 現状は。  
**答** 上町から関山までの延長435mの区間については、令和2年11月2日に事業認可を取得しました。今年度は、事業用地の取得に向けて、物件調査、家屋調査、土地評価の委託契約を締結しました。現在、蓮田駅西口通線と現道との交差点につい

**議案の審議内容や一般質問などを詳しくお知りになりたいかたは、市議会会議録がホームページでご覧いただけます。**

**これまで市役所などの公共施設に備えてあった会議録は、今までも同様に次の施設でご覧になれます。**

- 市役所行政資料コーナー
- コミュニティセンター
- 農業者トレーニングセンター
- 図書館
- 中央公民館及び関山分館
- 勤労青少年ホーム

**ホームページで  
 会議録が  
 閲覧できます**



<http://www.city.hasuda.saitama.jp/>



蓮田駅西口通線（上町地内）

て、県、警察と協議を進めています。

**問** 課題は。

**答** 事業完了までに長い年月を要するというのが一つの課題と考えています。用地取得、物件補償、設計、工事等を進めるには多額の費用が必要ですので、財源確保が二つ目の課題と考えています。

**問** 今後の予定は。

**答** 土地・物件の調査等を専門業者に委託しましたので、その報告書を精査し、たうえで権利者との交渉に入りたいと考えています。また、事業認可期間は7年間となっていますので、事業の早期完成に向けて最大限努力します。

**問** 県道蓮田鴻巣線歩道整備事業について

**問** 現状は。

**答** 事業推進のため関係権利者と交渉を重ねた結果、令和元年度は1画地、令和2年度は3画地、今年度に入りまして3

画地の契約にご協力をいただいています。

**問** 課題は。

**答** 権利者同士の権利関係の解消ができていないことが挙げられます。また、物件調査の一部において、調査できていないところがあります。

**問** 竣工目標年次はいつか。

**答** 事業主体である埼玉県からは、事業はおおむね10年を当初の目標として進めてまいりたい旨の説明がありました。

**問** 第一岩槻踏切の拡幅に向けての取り組みは。

**答** 第一岩槻踏切の改良事業は、道路管埋者である埼玉県がJR東日本と協議を進め、令和元年度に第一岩槻踏切の歩道整備を前提に、踏切道改良検討業務委託を発注し、踏切改良に向けさまざまな検討を行っていると考えています。蓮田市としても地元の地方自治体として埼玉県に協力していきます。

※ほかに、「西口再開発ビル」プレックス蓮田」内の公益施設について、小・中学校登下校の安全対策について質問。



鈴木貴美子(公明党)

社会的孤立防止対策

**問** 貧困女性への支援（生理の貧困）について、学校の個室トイレに生理用品を配備するのはいかがか。

**答** 現在、保健室に備えてあります。トイレに配置すること、保健室に配置

する良さをともに生かす方策を検討する必要があると。（教育長）

防災・減災対策

**問** 延長された「緊急防災・減災事業債」を活用し、避難所となる学校体育館へエアコンを設置するのはいかがか。

**答** 避難所としてエアコンが必要な場合、当面は特別教室、普通教室を使用していきます。将来的には、避難所でもあり、学校で常時使う時代が来ると思います。永続的に研究していきます。（市長）

成年後見制度について

**問** 成年後見制度の適切な利用を含む、権利擁護支援の在り方として、「中核機関」を設置していくのはいかがか。

**答** 令和5年度の設置を目指し、地域性に合った実施方法を検討していきます。

プレックス・キッズについて

**問** 利用しやすい環境づくりや、利用者スタッフの意見を聞いて、よりよい運営を行っていくのはいかがか。

**答** 今後、カウンターや相談室までの廊下についても装飾を施していきます。また、利用者へのアンケートやスタッフからの意見も大変重要なので、運営に活かしていきます。



榎本 菜保(日本共産党)

地域で安心して老後が過ごせる地域医療・在宅医療 介護体制の充実を

**問** 今まで東埼玉病院は、市の在宅医療と介護の連携で、地域の中核病院として役割を果たしてきたが、その要となる「在宅医療サポートセンター」が6月をもって

閉鎖となった。突然の申し出だが、どんな協議がなされたのか。

**答** 今年4月20日に、第1回の協議を行いました。「病院の組織及び運営方針の変更により運営が困難」との理由が示され、閉鎖についてやむを得ない状況と判断しました。一旦は久喜市にあるセンターに統合しますが、再設置を目指して協議していきます。

**問** 地域医療の柱である「訪問診療」への影響も懸念される。市内利用者のうち、約半数を東埼玉病院が担っているが影響はないのか。

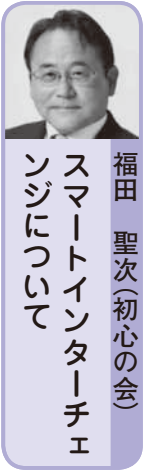
**答** 現時点では病院から体制変更等の説明は受けていません。今後の動向を注視します。

**問** 第8期介護保険事業計画では「在宅医療・介護連携の推進」に、東埼玉病院との連携が位置づけられている。地域の患者が安心して医療が受けられるよう、病院が果たす重要な役割への認識の共有を深めていくことが重要では。

**答** 今後も病院との協力体制の維持は重要です。地域医療と介護の重要性について、認識の共有に努めていきます。

**問** この根本には、政府の「医療費削減」政策があり、市として地域住民の命と健康を守る立場で、診療報酬の増額と公的な財政支援を政府へ求めるべきではないか。

**答** 病院側としては、なかなかさうですとは言いにくいと推察しています。今回の問題と、医療の改善とは切り離して行動したいと思っています。 ※ほかに、コロナ禍における市内商工業者の実態把握と支援について質問。



福田 聖次(初心の会)  
スマートインターチェンジについて

**問** 歩道整備等の地域交通環境の改善策は、地区計画で計画を担保すべきでは、必ずしも沿道地権者全員の合意が得られなかったので定めませんでした。

**答** 市道1260号線整備に要した費用は、

**問** 1億3000万円です。

**答** 県道接続への計画変更は蓮田市の発意か。

**問** SA改築計画の際、市と県がフル化を検討しました。

**答** 市の意思で市道1260号線を整備し、その後、県道接続にして利用不要にするなら用地買収は絶対条件ではなかったのではないかと。1億3000万円がその後さほど使われない道路になるのだから、そこを考えてほしかった。

**答** 今思えば、そこまで見通せませんでした。

**問** ワクチン接種について

**答** ワクチン接種は市民の命がかかっており最重要課題と考え提案する。市民にワクチン接種の機会を最大限広げるために、国・県での接種機会を逃さないよう64歳以下のワクチン接種券を一刻も早く送付し、最低でも6月中には届けていただきました。

**問** 内部的には実施の日取りは決めており、具体的に言えませんが、できるだけ早く届けたと思っています。

リスクマネジメントについて

**問** コロナ禍での優先課題はワクチン接種の早期完了、学校・その他公共建築物等の換気強化、生活困窮者対策と思われるが市の考えは。

**答** その通りです。

**問** 西口再開発における病院等の予定施設立地の担保は。

**答** 診療所テナントの誘致についての提案も求め、特定建築者を選定しており担保されています。



栗原 勇(日本共産党)  
希望する人全員が速やかにワクチン接種を受けられるように

**問** ワクチン接種予約を、1回目と2回目をセットで取れるようにできないか。

**答** そのような声は聞いています。集団接種会場において、1回目接種が済んだ方の2回目の予約をその場で取れるよう始めました。

**問** 接種日はいつでもよいという人に対して、接種日を指定して郵送で通知する方法「お任せ接種枠」の検討を。

**答** ワクチン接種が進んだ時点で、未接種の方を把握して、一定の時期を設けて案内していくことを検討します。

**問** 障がい者施設利用者、高齢者施設利用者、その職員への一斉接種を優先的に進めるべきである。

**答** 同一空間で生活しており、人と人が接触する機会が多い等の理由から感染リスクが高いので優先接種を。

**問** 従事者については、優先接種の対象です。利用者については、基礎疾患のある方は優先接種の対象です。

**答** ワクチン接種に関する自治会回覧は、回覧でなく、各戸に配布すべきである。情報を集約して、できる限り各戸配布の形を考えます。広報やホームページ、個別の郵送などでも対応します。

**問** 市内中学生のオリンピック観戦の見直しを教育委員会の資料によれば、中学2年生が7月28日に埼玉スーパースターアリーナにおいて行われるバスケットボールの試合を観戦し、交通手段は電車とのことだった。予定変更の理由は。

**答** 子どもの健康を優先し、観戦を辞退しました。理由は、他国からの渡航が増え、感染拡散が抑えられず、変異株の拡散も抑制されない状況だからです。



木佐木照男(市民クラブ)  
高虫西部地区産業団地の整備について

**問** 都市計画及び農林漁業との調整状況は。

**答** 協議により挙げられた課題等を順次解決しながら説明資料の補足を行い、調整作業への対応を進めているところで。今後、農林調整の協議状況等を踏まえ、都市計画法に基づく手続きを進めていきたいと考えております。

**問** 埋蔵文化財の試掘状況は。

**答** 埋蔵文化財埋蔵地のうち、正御地遺跡と高都原遺跡の大部分が含まれてい

ます。これまでに担当である市教育委員会と協議をしながら、試掘調査を進め、現在までに全体の約6割の試掘調査が完了しています。

### 議会の傍聴ができます

車いすでの傍聴ができます

市議会の議場には、車いす用の傍聴スペースが用意してあります。



手話通訳者について

議会を傍聴する際に、手話通訳者を希望されるかたは、事前に議会事務局までご連絡ください。



議会中継について

本会議は、インターネットによるライブ中継並びに録画映像の視聴が可能です。

※6月定例会では、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、傍聴の自粛をお願いいたしました。

また、傍聴に際しては、マスクの着用及び手指の消毒等の徹底をお願いするとともに、一部の傍聴席を使用禁止にするなどして、感染防止に努めました。

**問** 業務代行予定者の業務は。

**答** 業務代行業者は、権利者の合意形成、土地活用の支援については地権者ごとに事業に対する説明や相談に対応するなど、事業認可に向けた取り組みを進めていると伺っております。

**問** 土地利用計画は。

**答** 土地利用計画については、現在進めている関係機関協議や組合設立準備会の意見を反映し、都市計画法に基づき住民の意見を反映させる措置や土地区画整理法に規定されている縦覧などを経て、確定していくこととなります。

**井沼の交差点について**

**問** 現状の把握は。

**答** 道路管理者である杉戸県土整備事務所を確認したところ、井沼交差点の渋滞の状況については十分に認識しているとのこと。

**問** 整備計画は。

**答** 杉戸県土整備事務所を確認したところ、現在手掛けている複数の路線・箇所を進捗を勘案し、検討してまいりますとのこと。

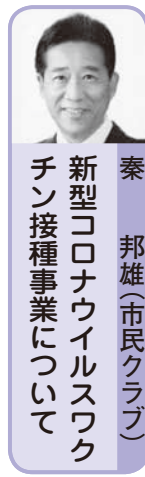
**中央公民館の駐車場整備について**

**問** 進捗状況は。

**答** 蓮田市第5次総合振興計画に位置付けし、中央公民館駐車場にパーキングシステムを導入し、収益確保を見込み、事業を推進しているところです。

**問** 今後の予定は。

**答** 駐車場整備設計業務委託を行い、その後、駐車場整備工事を行いたいと考えております。



秦 邦雄(市民クラブ)  
新型コロナウイルスワクチン接種事業について

**問** 幼稚園等の従事者、教職員、民生委員など、特に多くの子どもたちや高齢者との接触が避けられない人も優先接種とすべきでは。

**答** キャンセルが生じた場合の対象者リストに加えるなど、積極的に検討してまいります。

**問** パルシーでの集団接種は9月で終了するのか。

**答** 現在の終了予定は9月ですが、今後状況を見ながら延長等についても検討してまいります。

**問** 個別接種の予約状況や、いわゆる「クチンメーター」といった市全体の進行状況など、情報発信不足ではないのか。

**答** これまで市ホームページ等で情報発信等に努めてきましたが、至らなかつた点もあったように感じます。今後は情報発信の強化に努めてまいります。

**問** 現在の市で行っている接種の状況からは、国が完了を目指している10月から11月には、市が完了することは非常に厳しい状況と思われるが。

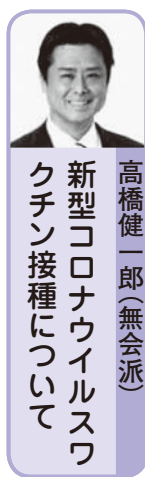
**答** 現在の計画では、全ての市民への接種完了は、年内を予定しています。

これは市単独で実施することを前提としており、国・県の大規模接種等を考慮していません。今後は、これらの実施状況を見極めつつ、早期に接種が完了できるよう、計画の見直しを随時行っております。

**問** 64歳以下の人への円滑な接種に向けては、これまでかなり少ない土・日の接種枠を大幅に増やす必要がある。そのために、集団接種の延長と個別接種機関への更なる協力要請が必要では。

**答** 今後は、曜日も考慮しなくてはならないと考えています。個別接種についても、病院の先生方にご協力をいただければ、調整を進めていけるとは思います。

**問** ※ほかに、市民からの要望等や一般質問への答弁に関する対応について質問。



高橋健一郎(無会派)  
新型コロナウイルスワクチン接種について

**問** ワクチン接種予約の課題と今後のワクチン接種計画を伺う。

**答** 開始当初は、国から届くワクチン供給量が少なく予約が取りづらい状況でしたが、現在においては供給量が少しずつ安定してきております。また、集団接種に加えて、個別接種も開始したこともあり、接種可能回数は増加しております。さらに電話予約を受け付けるコールセンターの回線を増やし、予約が取りやすくなるようにしました。スマホの操作に不慣れな方に対しては、市役所市民ホールの特設相談窓口を設置しワクチン接種予約支援を行っております。7月末までに65歳以上の方の完了を

目指し、接種希望者全員の年内完了を目指します。

**問** 埼玉県高齢者ワクチン接種センターでの蓮田市民の予約数を伺う。

**答** 6月17日時点では、582人となっております。

**問** トイレトレーラーの導入について

**答** 災害時のトイレ使用の際には、トイレトレーラーは移動式かつ水洗式で換気もでき衛生的であり、また、平時でもイベント等に活用ができる。導入してはどうか伺う。

**問** 市は災害時は仮設トイレを含むユニットハウスの供給に関し協定を締結しており、トイレトレーラーと同等の機能を有しているため現時点では導入の考えはありません。

月日	会議	人数
6/4	本会議(開会)	1
6/10	本会議(議案質疑)	1
6/11	委員会(総務)	8
6/14	委員会(民生文教)	0
6/15	委員会(建設経済)	3
6/17	本会議(一般質問)	22
6/18	本会議(一般質問)	7
6/21	本会議(一般質問)	22
6/28	本会議(閉会)	14
合	計	78 <sup>人</sup>

### 6月定例会傍聴状況

9月定例会は  
8月30日(月)  
開会の予定です